

# 新内視鏡システムを導入しました！

平成28年2月より内視鏡機器を一新し最新の機材を導入しました。(EVIS LUCERA ELITE)



全ての検査で、癌を発見しやすくする特殊な光 (NBI) を併用した最新の高画質内視鏡を使用できるようになり、これまで以上に、内視鏡検査の精度向上・病変 (特に早期がん) の発見に努めております。また、拡大内視鏡検査を行う事で、より精度の高い内視鏡診断を行うこともできるようになりました。このような精密検査を行うことで、病変の早期発見に努めるとともに、病変の進行に応じて患者様の QOL (患者様の考え・思いを優先した質の高い生活) も考慮した低侵襲な治療が提供できるように努力しております。また、今回の新内視鏡システムの導入には VPP(Value Per Peocedure)プログラムを付帯しました。定期メンテナンスはもちろん、5年ごとに最新システムに更新できるプログラムのため、機械は常に最高の状態を保つ事ができ、患者様にこれまで以上に安心して安全な検査・治療を提供することができます。

## 内視鏡で見つけられる病気とは？

### 胃内視鏡検査

- ・胃ポリープ
- ・胃潰瘍
- ・食道ポリープ
- ・胃がん
- ・十二指腸潰瘍

などの病気が発見できます。

### 大腸内視鏡検査

- ・大腸ポリープ
- ・大腸がん
- ・大腸憩室症

などの病気が発見できます。

図1 通常光観察画像

図2 NBI 観察画像

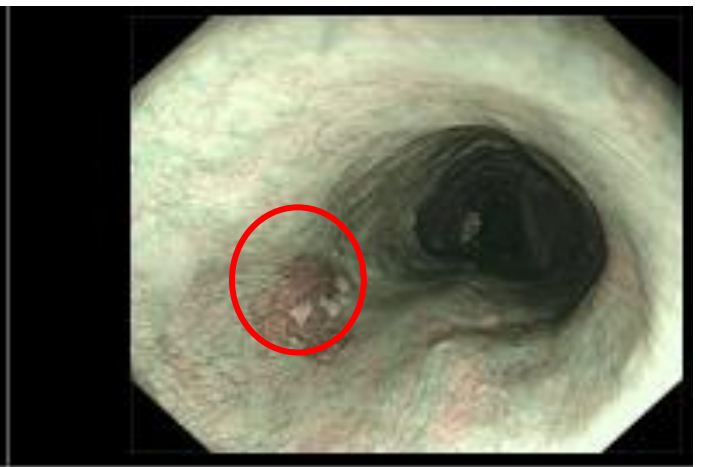


図1では何も無いように見える場所も図2のように病気が隠れていることがあり、より診断の精度を向上することができます。